

字和之矣亥歲

三陽西尾

春興

其光不備

出空に其光

爾尔甚花彼

五周坊

浦花飛

第入中蝶

其光不備

其光不備

味解や氣もあつしてはれり

東風や健号もれ海濱川

山吹や結んであつ小ぬねあつ

野にじや繫つて了も控ハ皆れ

風と竹葉かひをさしては援月

松花志や道一は枝折るう書

物應やあつ東より眼浅記呈

名よりの為小聖林や亦く

虫呆さや老い無命の頼り癖

花さつてあつ水して花ぬや花た多

浪きつて小奥に那山やぬるる川

葉れ花や下つるあつり花家い

お毒やあつひげ多詠をうけ

蕨れ葉や掃除日尔老れ世活

あつ向く姉と和て中田蝶をう

候いささる東風やんれ花さつて

物さつてあつ水して花ぬや花た多

汐れ引くはやう日尔海苔喰文

とと苞れ柳や砂のりも候

香小連水て色を来方中柳

雑子れあつあつてあつ一神れ歳

散入れ迎けてあつ川や林たけり

文通

物ささるあつあつてあつあつ

是行てあつ風や花ぬや凡中

物ささるあつあつてあつあつ

口禁

白梅坊

あつあつ

味解や氣もあつしてはれり

風見

味解や氣もあつしてはれり

名程

味解や氣もあつしてはれり

地規

味解や氣もあつしてはれり

也静

味解や氣もあつしてはれり

若如

味解や氣もあつしてはれり

歩月

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり

花光

味解や氣もあつしてはれり